

歌舞伎とオペラ 対比年表

1597 世界最古のオペラ《ダフネ》初演 (フィレンツェ)
 1600 現存する世界最初のオペラ《エウリディーチェ》上演
 阿国の念仏踊りがこの頃より京都で始まる
 1607 《オルフェオ》モンテヴェルディ
 1624 江戸に猿若座 (後の中村座) が出来る
 1626 大坂道頓堀に芝居小屋が南船場から移築 (中之芝居)
 1637 ヴェネツィアに最初の商業オペラ劇場
 1655 初世長谷川勘兵衛 (江戸の劇場大道具師) 創業
 1656 ペルゴラ座 (フィレンツェ)
 1664 大道具引き幕等創始
 1684 道頓堀に竹本座が開場
 1688 ナポリ派バロック・オペラ始まる
 1689 《ダイドーとエネアス》パーセル
 1697 『暫』初世市川團十郎
 1703 『曾根崎心中』近松門左衛門
 1703 道頓堀に豊竹座が開場
 1711 《リナルド》ヘンデル 『冥途の飛脚』近松門左衛門
 1715 『国性爺合戦』近松門左衛門
 1721 《グリセルダ》スカララッティ
 『女殺油地獄』『心中天網島』近松門左衛門
 1724 享保の大火を機に芝居小屋が野天から屋内へ
 1727 《オルランド・フリオーゾ》ヴィヴァルディ
 中村座で初めて「セリ出し」
 1734 宮古路豊後掾が心中事件を浄瑠璃に仕立てて上演
 『蘆屋道満大内鑑』で人形遣いが三人に
 1737 サン・カルロ歌劇場 (ナポリ)
 『夏祭浪花鑑』並木千柳・三好松洛・竹田小出雲
 1746 《アルタメーネ》グルック 『菅原伝授手習鑑』2世竹田出雲ら
 1747 『義経千本桜』2世出雲・三好松洛・並木千柳
 1748 『仮名手本忠臣蔵』2世出雲ら
 1751 『一谷嫩軍記』並木宗輔ら
 1753 並木正三が「セリ」を考案 (道頓堀・大西の芝居)
 1753 中村富十郎 (初代) 『娘道成寺』を初演
 1758 並木正三が「回り舞台」を考案 (道頓堀・角の芝居)
 1763 ボローニャ市立歌劇場
 1768 『傾城阿波鳴門』近松半二
 1771 『妹背山婦女庭訓』近松半二ら
 1777 『伽羅先代萩』奈河亀助
 1778 ミラノ・スカラ座
 1782 《後宮からの逃走》モーツァルト 『加賀見山旧錦絵』容揚黛
 1791 《魔笛》モーツァルト

1793 『廓文章』
 1799 『絵本太功記』近松柳・近松湖水軒・近松千葉軒
 1805 《フィデーリオ》ベートーヴェン
 1817 《チェネレントラ》ロッシーニ 『桜姫東文章』四世鶴屋南北
 1825 『東海道四谷怪談』南北
 1839 ベルリオーズ『ロミオとジュリエット』パリ音楽院ホールで初演
 1840 《連隊の娘》ドニゼッティ 『勸進帳』三世並木五瓶
 1842~43 浅草猿若町に市村座・中村座・河原崎座完成
 1853 『与話情浮名横櫛』三世瀬川如皐
 1859 《仮面舞踏会》ヴェルディ《ファウスト》グノー
 1862 『青砥稿花紅彩画』(弁天小僧) 河竹黙阿弥
 1865 《トリスタンとイゾルデ》ワーグナー
 1871 《アイーダ》ヴェルディ
 1875 ビゼー『カルメン』がパリのオペラ・コミック劇場で初演
 1876 バイロイト祝祭劇場 (ドイツ、ワーグナー祭開幕)
 1881 《ホフマン物語》オッフエンバック 『天衣粉上野初花』黙阿弥
 1883 九代目市川團十郎が求古会を結成。ニューヨークにメトロポリタン歌劇場建設
 (1966年にリンカーンセンターに移転)
 1885 シェークスピア劇 (ベニスの商人) 本邦初演 (道頓堀・夷座)。
 1887 《オテッロ》ヴェルディ
 1892 《道化師》レオンカヴァッロ 『怪異譚牡丹燈籠』河竹新七
 1893 『鏡獅子』福地桜痴
 1898 《フェドーラ》ジョルダノー 『金色夜叉』尾崎紅葉
 1904 《蝶々夫人》プッチーニ 『桐一葉』坪内逍遙 (東京座)
 1905 『杳手鳥孤城落月』坪内逍遙 (道頓堀・角座)
 1911 《バラの騎士》R・シュトラウス 『修善寺物語』岡本綺堂
 1912 帝国劇場で本邦初のオペラ『熊野』
 1914 『お夏狂乱』逍遙 宝塚少女歌劇第一回公演
 1919 《影のない女》R・シュトラウス
 『藤十郎の恋』菊池寛 (道頓堀・浪花座)
 1928 二代目市川左團次がソ連で歌舞伎を公演
 1931 前進座結成
 1935 『元禄忠臣蔵』真山青果
 1938 《火刑台上のジャンヌ・ダルク》オネゲル
 1949 関西実験劇場若手歌舞伎 (武智歌舞伎) 第1回公演
 (大阪・文楽座)
 1951 『源氏物語』が歌舞伎で上演される (東京・歌舞伎座 再開場)
 1966 東京・三宅坂に国立劇場が開場
 1977 東京歌舞伎座と大阪道頓堀・中座で『仮名手本忠臣蔵』東西競演
 1979 大阪で「船乗り込み」が復活
 1997 大阪松竹座が歌舞伎劇場として再開場
 2010~2013 東京歌舞伎座 建て替え

『オペラと歌舞伎』(永竹由幸 水曜社) 収載の年表に、河内厚郎が加筆